

ひよこだより

和歌山ろう学校 幼児教室（ひよこ組） 令和8年 7月号

No.4

今年は例年以上に雨の日が多く、どんよりとしたお天気が続く梅雨の時期でした。お家でのご過ごし方に悩まれた保護者の方も多かったのではないのでしょうか。足元の悪い中、ひよこ教室へ元気に来校してくださりありがとうございました。まもなく、ろう学校は夏休みに入るので、ひよこ教室もしばらくお休みです。休み明け、またみんなに会えるのを楽しみにしています。これから迎える本格的な夏、安全に楽しい思い出をたくさん作ってくださいね。



夏のオノマトペをみつけよう！

オノマトペって？・・・「キラキラ」「パチパチ」など状態や動きを音で表した言葉です。同じ口の形を繰り返すオノマトペは口元の動きがはっきりとしており、子どもたちにとって「目で見て理解しやすい」という良さがあります。さらに、ジェスチャーや手話などと合わせることで、言葉の意味を直感的にイメージしやすくなります。

夏のオノマトペを考えてみました。「ギラギラ」と照りつける太陽、「ドンドン」と打ち上がる花火、「ミンミン」と鳴く蟬の声、「ザブーン」と打ち寄せる波、「リンリン」と風に揺れる風鈴、「ガリガリ」と削られる氷、「ゴロゴロ」と鳴る雷・・・

ぜひご家庭でも、お子さんとの楽しいやり取りに夏の音をたくさん取り入れてみてください。



集団活動「水遊び」

1日目は軒下、2日目は中庭で水遊びを行いました。初めは少し警戒気味の子どもたち。プールの外からそっと手を入れて「ちょんちょん」と触ってみたり、お家の人や先生から手足に水をかけてもらうのをじっと見つめたりする姿が見られました。少しずつ慣れてくるといよいよプールへ！水風船を「むぎゅっ」とつぶしたり、コップやじょうろで水を「ジャーツ」と流したり、魚すくいをしたりと、思い思いの遊びが始まりました。中には「水をつかみたいのに、どうしてつかめないの～！」と悔しくて泣いてしまう、微笑ましい一幕も。テントに吊るしたペットボトルシャワーを頭から浴びて平気な子、ちょっぴり苦手で離れていく子、大きなプールは怖いけれど足だけ浸けてみる子など、反応はさまざまでした。お家の人と一緒に水の冷たさや不思議な感触を共有しながら、五感で夏を感じる楽しい水遊びになりました。



・和歌山ろう学校は7月18日～8月26日の期間は夏休みとなります。それに伴い、ひよこ組の活動もお休みとなっています。

・何かありましたら、お盆休み期間（8月8日～8月17日）を除き、電話及びメールがつながりますので、いつでも学校にご連絡ください。メールは返信にはお時間をいただく場合があります。

（Tel: 073-424-3276）（Mail: warou.shien@wakayama-c.ed.jp）

・通院の様子や補聴器店での対応などにつきましては、次回の個別活動の時間に担当へお伝えください。生活記録表への記入によるお知らせでも構いません。

・家庭訪問や園訪問を予定しているご家庭につきましては、お子さんの日々の様子をお伺いしたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。